

船舶事故調査報告書

平成22年7月29日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲 也
 委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員行方不明
発生日時	不明（平成20年12月4日 16時00分ごろ～21時00分ごろの間）
発生場所	不明（長崎県対馬市賀谷漁港～賀谷漁港東方沖の間）
事故調査の経過	平成20年12月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で行方不明のため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等 乗組員等に関する情報	漁船 ^{りょうせい} 漁生丸、4.95トン NS3-85864（漁船登録番号）、個人所有 10.60m(Lr)×2.42m×0.83m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数45、平成57年6月11日 船長 男性 78歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和49年10月3日 免許証交付日 平成16年2月23日 (平成21年5月17日まで有効)
死傷者等	行方不明 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成20年12月4日16時00分ごろ、船長1人が乗り組み、いか釣り漁の目的で賀谷漁港を出航し、21時00分ごろ、対馬長崎鼻灯台から179° 2.1海里付近において、無人で漂流しているところを操業中の漁船に発見された。 本船は、発見した漁船により賀谷漁港にえい航され、行方不明となった船長は、海上保安部等により捜索が行われたが、発見されなかった。
気象・海象	気象：天気 小雨、風向 北西、風速 約8m/s、視界 良好 海象：波高 約0.7m、うねり なし、水温 約20℃
その他の事項	本船発見時、機関は運転中で、クラッチ操作レバーは中立位置にあり、集魚灯を点灯していた。また、錨を海中に投下し、錨索を船首部のローラーに仮止めして約10m繰り出していた。 船内には救命胴衣が残されていた。
分析	乗組員等の関与 不明 船体・機関等の関与 不明 気象・海象の関与 不明 判明した事項の解析 本船は、船長が1人で乗船し、16時00分ご

		<p>ろ賀谷漁港を出航後、21時00分ごろ賀谷漁港東方沖において無人で漂流しているところを発見されたことから、この間において、落水したものと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が賀谷漁港出航後、船長が落水したことにより発生したものと考えられるが、落水した原因を明らかにすることはできなかった。</p>	